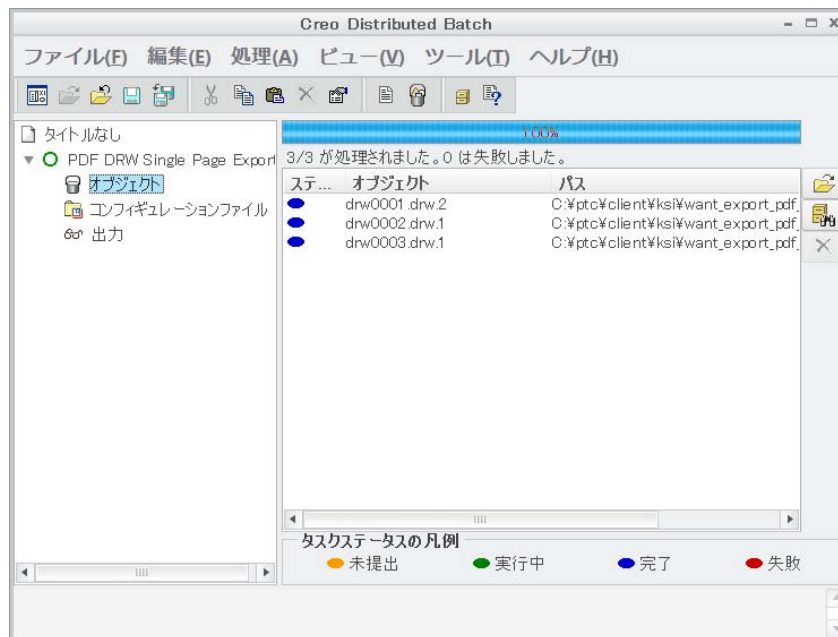


Creo Distributed Batch による図面 PDF 化一括処理について

株式会社理経
サポート

Creo Distributed Batch で複数ファイルに対する一括処理を行うことができます。この文書では図面を PDF ファイルへ出力する例をご紹介します。

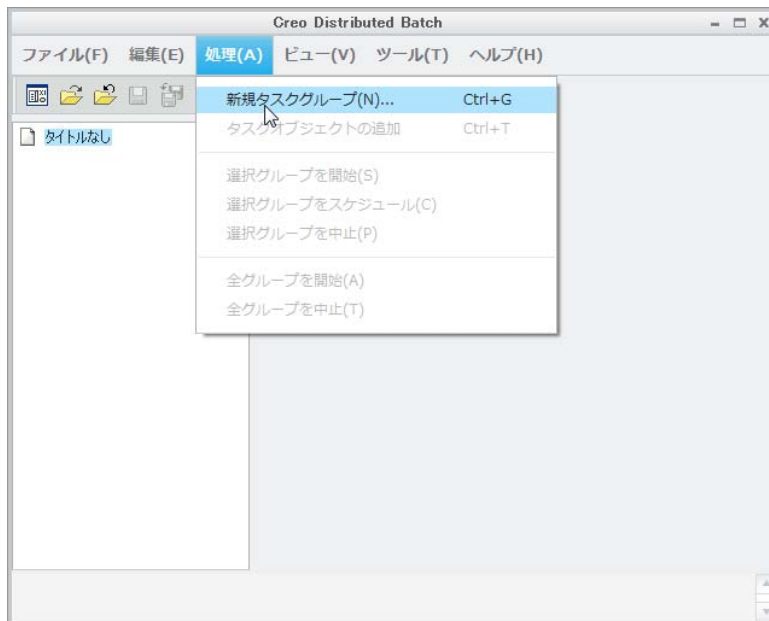


目次

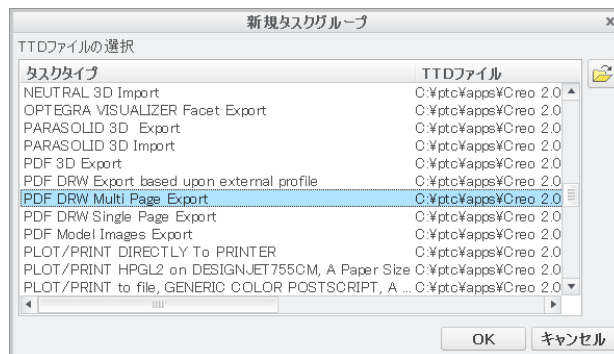
1. Creo Distributed Batch の実行
2. 注意点その 1

Creo Distributed Batch の実行

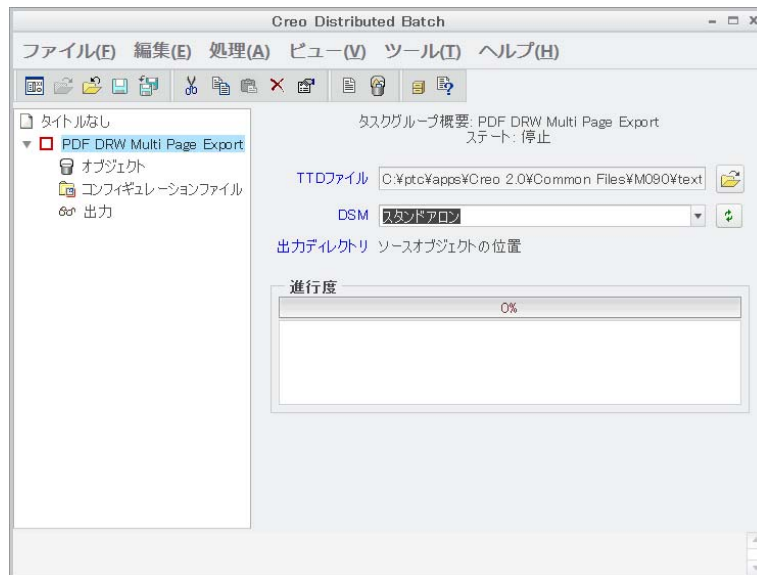
1. スタートメニューから  Creo Distributed Batch 2.0 を実行します。
(スタートメニュー>すべてのプログラム>PTC Creo>Creo Distributed Batch 2.0)
2. 「処理」 > 「新規タスクグループ」 をクリックします。



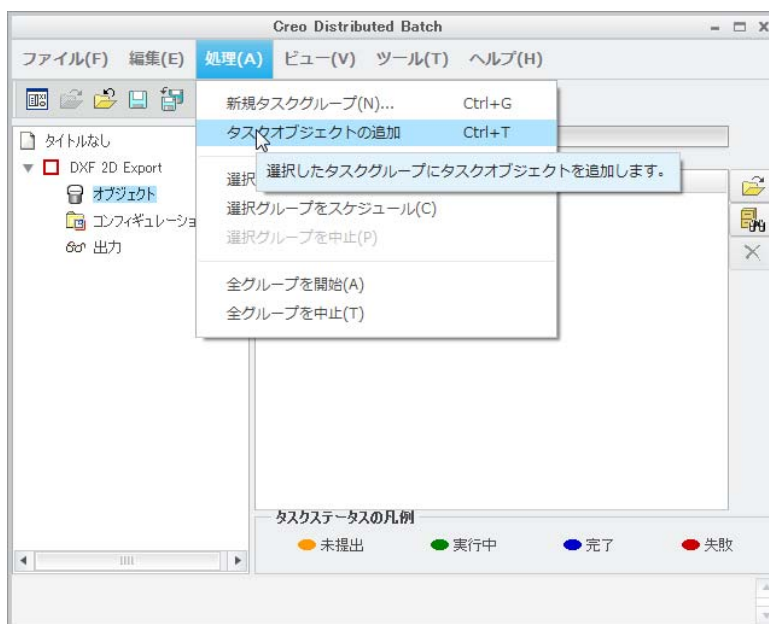
3. 「PDF DRW Multi Page Export」 を選択して 「OK」 ボタンをクリックします。



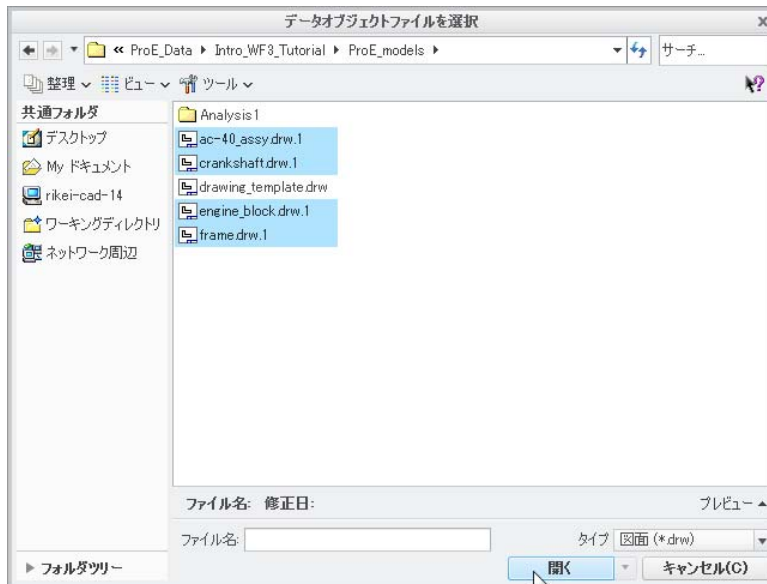
4. 「PDF DRW Multi Page Export」を選択します。「DSM」から「スタンドアロン」を選択します。「DSM」は分散処理を行うためのサーバーを指示します。今回はスタンドアロンで処理します。(分散処理に関しては別途オプションが必要です)



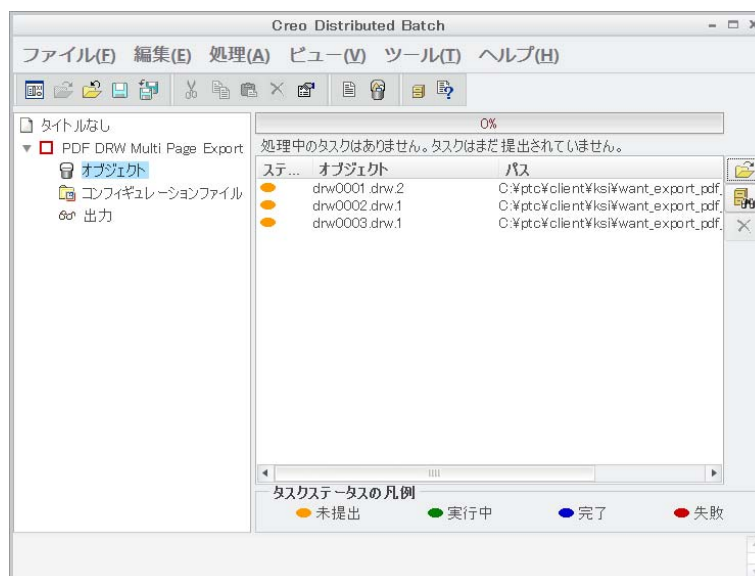
5. 「処理」から「タスクオブジェクトの追加」をクリックします。



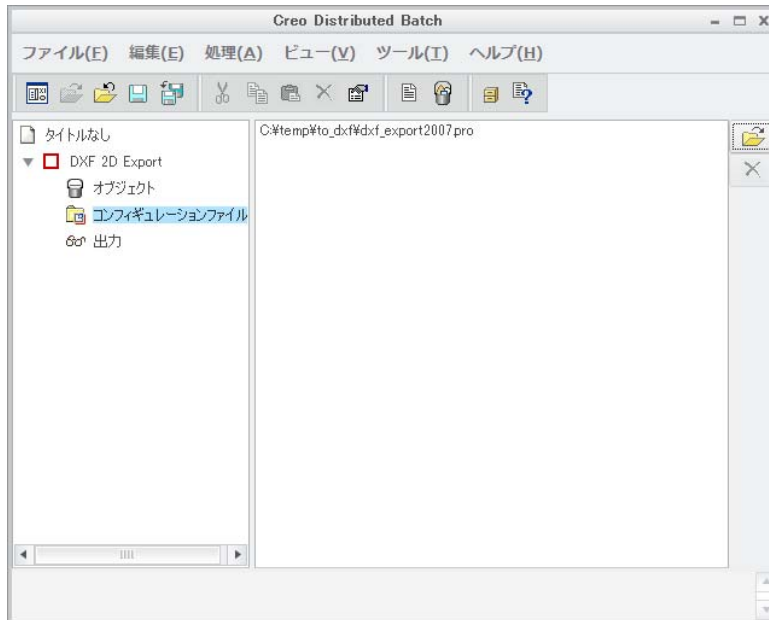
6. 図面ファイルを選択して「開く」ボタンをクリックします。



7. オブジェクトがリスト表示されたことを確認します。

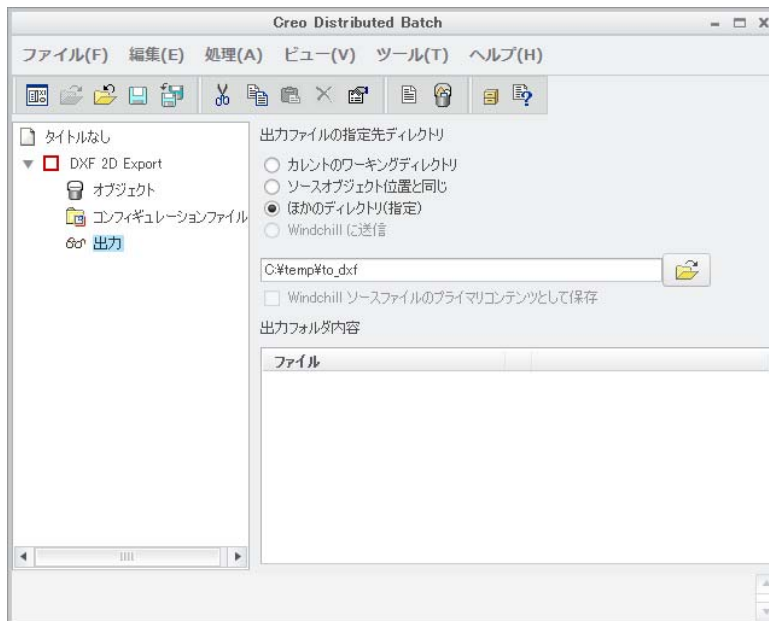


8. 必要であれば「コンフィギュレーションファイル」で PDF 出力用に作成したオプションファイルを指示します。

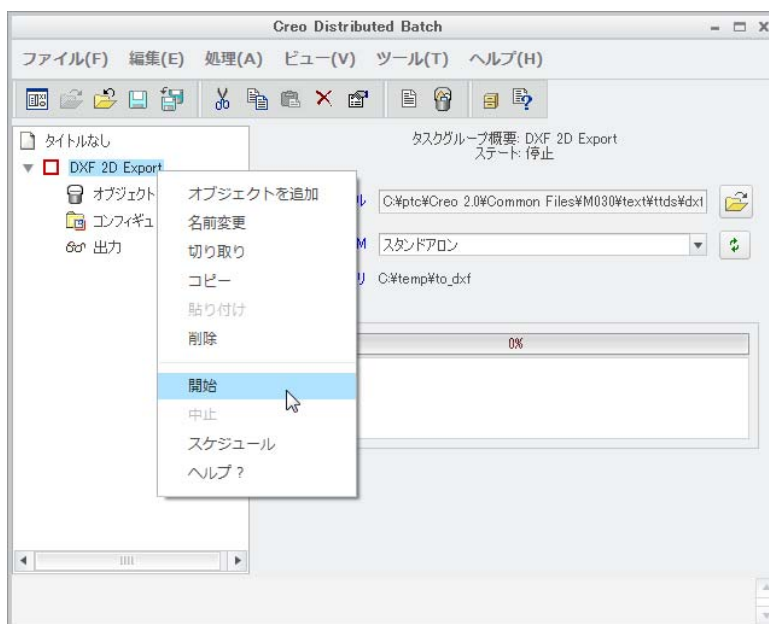


PDF 形式へ出力するオプションファイルの例

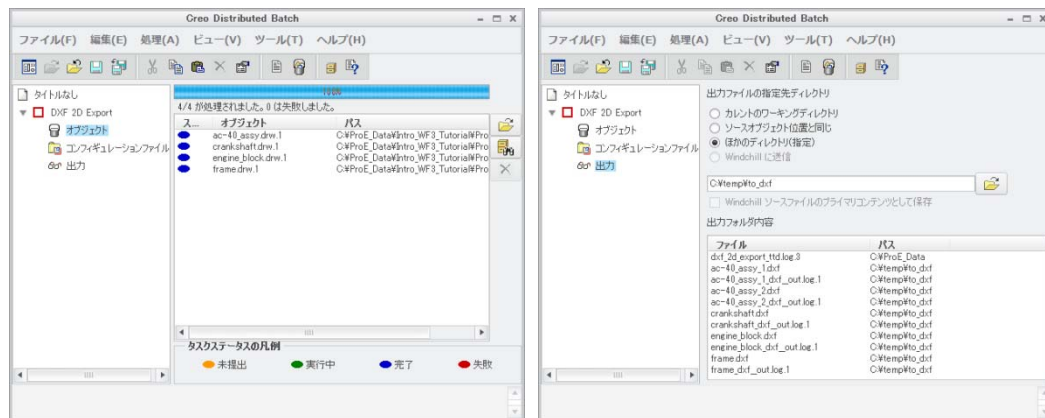
9. 「出力」にて PDF ファイルの出力先フォルダを指示します。



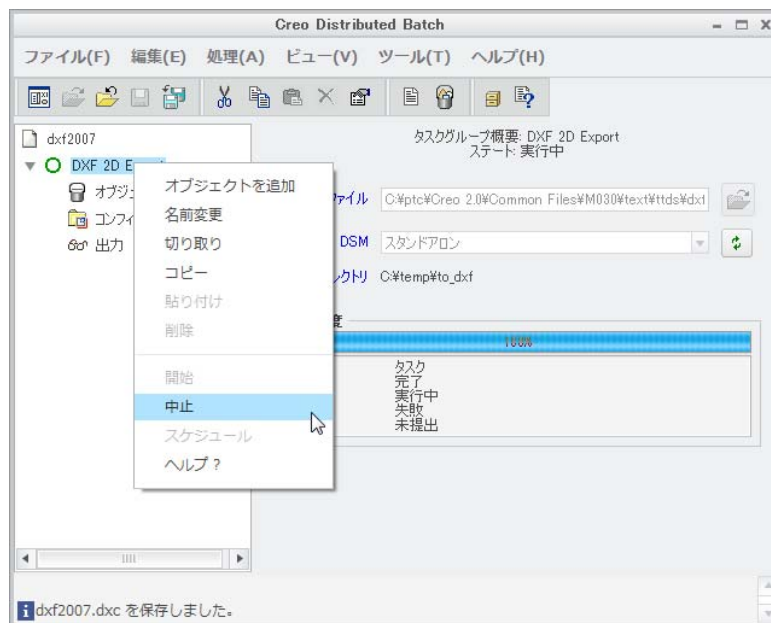
10. 「PDF DRW Multi Page Export」を選択して右クリックから「開始」をクリックします。



11. 「オブジェクト」や「出力」で進行状況を確認できます。



12. 「PDF DRW Multi Page Export」を右クリックして「中止」をクリックします。タスクを終了しないと「Creo Distributed Batch」が終了できません。



注意点 その1

Creo Distributed Batch はバックグラウンドで Creo Parametric を実行して連続処理を行います。ところが不具合のためバックグラウンドで起動した Creo Parametric が終了しません。xtop.exe プロセスが残ったままライセンスを消費し尽くします。

Creo Distributed Batch を終了した後、タスクマネージャを起動して残っている xtop.exe プロセスを強制終了してください。

この不具合は Creo 2.0 M040 で修正されたと報告がありましたが、M090 においても発生することがあります。

注意点 その2

オブジェクト指定時のダイアログは、全バージョン表示が標準となっています。最新バージョンを素早く探すには、ダイアログ内でツールメニューを表示し「全バージョン」のチェックを外してください。

注意点 その3

出力ディレクトリに同一名称の PDF ファイルがある場合は上書きします。必要であればバックアップをとるようにしてください。

注意点 その4

ptcdbatch.bat がない場合、Creo Distributed Batch がインストールされていません。Creo 2.0 の setup.exe を起動して Creo Distributed Batch を追加インストールしてください。

